

収入印紙は必要ありません。

(記載例)

※契約書は2部提出願います。

様式第5号(第8条関係)

贈与者の氏名(会社名)
を記入願います。

環境保全協力金契約書

県で記入しますので、
記入不要です。

贈与者 株式会社 ○○○○○○○○ (以下「甲」という。)と、贈与者岩手県(以下「乙」という。)とは、
県外産業廃棄物の搬入に係る事前協議等に関する条例(平成14年 岩手県条例第74号。以下「条例」という。)
第5条に基づく環境保全協力金について、次のとおり契約を締結する。

県で記入しますので、
記入不要です。

第1 甲は、乙に対し、乙が 年 月 日付け 資 第 号により基準
に適合すると認めた県外産業廃棄物の搬入に伴い、環境保全協力金を納入するものとする。

第2 契約期間は、 年 月 日(搬入開始日)から環境保全協力金の納入が終了するまでとする。

第3 環境保全協力金の額は、搬入量1トン当たり 円とし、搬入実績に乗じて得た額とする。

2 環境保全協力金の確定金額に100円未満の端数があるときは、その全額が1,000円未満であるときは、そ
の端数金額又はその全額は切り捨てるものとする。

搬入基準(処理内容)毎に記入願います。
搬入基準 リサイクル: 50円/t
中間処理: 200円/t
最終処分: 500円/t

第4 甲は、県外産業廃棄物の搬入の実績について、条例第 条第 項に定める報告を提出するものとする。なお、乙は、
必要に応じ、当該報告の内容を示す帳簿の写し等の添付を求めることができる。

第5 甲は、搬入終了後、第4の搬入の実績に基づき、乙が送付する納入通知書により環境保全協力金を納入す
るものとする。

第6 この契約について疑義が生じたとき、若しくはこの契約により難い事情が生じたとき、又はこの契約書に
定めのない事項については、必要に応じて、甲、乙協議のうえ定める。

贈与者の住所、会社名及び代表者氏名に
ついて記入願います。

この契約締結の証として、本書2通を作成し、甲、乙記名押印して、それぞれその1部を提出するものとする。

年 月 日

県で記入します
ので、記入不要
です。

贈与者 住所 ○○県××市■■町2番地5
氏名 株式会社 ○○○○○○○○
代表取締役 □□□□

印

受贈者 岩手県

代表者 岩手県知事

印

県で押印しますので、
記入不要です。